

いのち・くらし・へいわ

水田豊

活動レポート

府中市上下町深江
940-1

TEL 62-4575

FAX 62-4404

発行元
水田豊後援会

7月参議院選挙ではお世話になりました



議会内3会派で合同行政視察 北海道恵庭市

9月議会を終えて

ようやく朝晩すずしくなってきました。皆様方にはいかがお過ごしでしょうか。いつも私の市政報告・活動レポートを読んでいただきありがとうございます。また、日ごろのご支援に感謝申し上げます。

さて、私は9月議会では、会派内での順番により、一般質問はせず、議案質疑、討論をおこないました。

18年度の決算の認定もおこなわれましたが、市の財政は、ますます硬直化してきています。補助金はカットされ、ごみの有料化も始まりました。市民の負担は増えそうな気配です。

今の府中市議会は、伊藤市長を支えるという与党が過半数を握り少数意見を切り捨て押し進んでいます。

国会は、選挙で選ばれた議員の中から総理大臣が選ばれますから与党が総理に

対して責任を負います。しかし地方自治体は違います。

地方自治体は市長も、議員も、直接住民から選ばれます。議員が責任を負うのは、市長ではなく、住民に対してだと私は考えますが、与党の議員は市長だと考えておられるようです。

平成クラブ会長の平田八九郎議員は、「気に入らない人は議場から出てもらって結構だ」と言い放ちました。

しかしながら、今は数の力で思うとおりできているからといって明日もその通りだとは限りません。

参議院選挙で自民党が負け、安倍首相が政権を放り投げるのを見ると有権者の力はすごいと改めて思います。

私も市民のみなさんとともに歩んでいく議員でありたいと改めて思う今日この頃です。

